

「静岡県の実験研究機関に係る基本戦略」（2025～2028年度）
数値目標に対する実績一覧

	指標		区分	単位	重点方針等	現状値	目標値 (R10)	R7		目標達成への課題と改善	期待値 (R7)	期待値 (R8)	期待値 (R9)	期待値 (R10)
								実績値	評価					
共通	重点的に実施した研究の実用化件数		累計	件/累計	①②③	累計36件	累計56件	43	○		41	46	51	56
	AIを活用した研究件数		累計	件/累計	a	累計12件	累計27件	17	○		15.75	19.5	23.25	27
	高質向上プログラムに基づく研修実施件数		単年度	件/年	④	143件/年	156件/年	187	○		146.25	149.5	152.75	156
	外部資金実施件数（継続含む）		単年度	件/年	④	109件/年	120件/年	97	○		111.75	114.5	117.25	120
	研究論文投稿件数		単年度	件/年	④	49件/年	53件/年	55	○		50	51	52	53
	マスメディアにおける報道件数		単年度	件/年	④	333件/年	366件/年	292	○		341.25	349.5	357.75	366
農林技術研究所	研究開発	研究成果の実用化件数	累計	件/累計	①②③ a	累計16件	累計28件	19	○		19	22	25	28
		「スタートアップ等」このオープンイノベーションによる研究開発件数	維持	件/年	①②③ b c	18件/年	18件/年	18	○		—	—	—	—
	技術支援	スマート農林業、農林業DX等の先端技術の社会実装支援件数	単年度	件/年	a b c	14件/年	16件/年	19	◎		14.5	15	15.5	16
		研究成果の発表会・研修会・講習会や動画配信による情報発信件数	単年度	件/年	④	223件/年	240件/年	223	○		227.25	231.5	235.75	240
	調査研究	県内主要農耕地の土壌モニタリング結果の公表箇所数	維持	箇所/年	③	6箇所/年	6箇所/年	6	○		—	—	—	—
		荒廃森林の再生状況モニタリング結果の公表箇所数	維持	箇所/年	③	10箇所/年	10箇所/年	10	○		—	—	—	—
畜産技術研究所	研究開発	研究成果の実用化件数	累計	件/累計	①②③ a	累計10件	累計12件	11	○		10.5	11	11.5	12
		大学、企業等との共同研究実施件数	維持	件/年	④ bc	10件/年	10件/年	9	○		—	—	—	—
	技術支援	優良家畜供給数（和牛受胎卵）	維持	個/年	②③ c	110個/年	110個/年	120	○		—	—	—	—
		優良家畜供給数（種豚）	維持	頭/年	②③ c	70頭/年	70頭/年	59	●	銘柄豚等の生産農場の減少により種豚の供給頭数の増加が困難になっている。銘柄豚等の生産性を向上させ価値を高めることで、1生産者あたりの種豚受け入れ数の増加を促す。	—	—	—	—
		研究成果の発表会・研修会・講習会・配信による情報発信件数	単年度	件/年	④ c	15件/年	16件/年	14	○		15.25	15.5	15.75	16
	研究調査	オープンデータ化に向けた海洋観測データの提供回数	維持	件/年	b	12件/年	12件/年	12	○		—	—	—	—
水産・海洋技術研究所	研究開発	スタートアップ等とのオープンイノベーションによる研究開発件数	単年度	件/年	①② b	5.3件/年	6件/年	6	○		5.475	5.65	5.825	6
		水産業の生産性の維持向上にかかる研究開発件数	累計	件/累計	①	累計6件	累計9件	8	○		6.75	7.5	8.25	9
	技術支援	水産加工業におけるコスト削減開発件数	累計	件/累計	① a	累計2件	累計3件	3	◎		2.25	2.5	2.75	3
		漁業者等が取り組む活動への支援件数	維持	件/年	③ c	13件/年	13件/年	11	○		—	—	—	—
		普及指導及び広報実施件数	単年度	件/年	④	86件/年	94件/年	89	○		88	90	92	94
	研究調査	オープンデータ化に向けた海洋観測データの提供回数	維持	件/年	b	12件/年	12件/年	12	○		—	—	—	—
工業技術研究所	研究開発	企業・大学等との連携研究件数	単年度	件/年	①② b c	34件/年	34件/年	24	○		34	34	34	34
		持続可能な社会環境の実現に関する研究件数	単年度	件/年	①②③ c	18件/年	20件/年	16	○		18.5	19	19.5	20
	技術支援	技術指導件数	累計	件/累計	①②③ abc	34,856件/年	累計140,000件	37,069	○		35,000	70,000	105,000	140,000
		研究発表会・講習会等開催件数	単年度	件/年	④	61件/年	66件/年	61	○		62.25	63.5	64.75	66
環境衛生科学研究所	調査研究	地下水熱交換システム導入件数	累計	件/累計	③	累計16件	累計20件	17	○		17	18	19	20
		大気測定局有効測定局率	維持	%	③ a	96%	（毎年度）100%	94.3	○		—	—	—	—
		食中毒・感染症の原因究明の割合	維持	%	③	100%	（毎年度）100%	100	○		—	—	—	—
		他機関と連携した創薬探索研究に関する特許出願件数	累計	件/累計	③ b	累計17件	累計20件	17	○		17.75	18.5	19.25	20
	支援	研究成果の発表会・研修会・講習会による情報発信件数	単年度	件/年	④	17件/年	18件/年	21	○		17.25	17.5	17.75	18

<記入方法>

- 活動指標 取組の3つの柱「研究開発」「技術支援」「調査研究」に対応する活動指標を挙げ
- 区分 「単年度」：各年度の数値目標の達成を目指す数値目標（各年度目標値で評価）
「累計」：計画終了年度までに達成を目指す数値目標（各年度期待値で評価）
「維持」：計画終了年度まで維持を目指す数値目標（各年度目標値で評価）
- 単位 件/年、回/年、件/累計などの単位を示す
- 重点方針 4つの重点方針、3つの取組のポイント、のいずれに該当するか示す
（①:技術革新による生産性の向上、②:新産業の創出とブランド力の強化、③:持続可（a:A I等の先端デジタル技術の活用、b:スタートアップ等とのオープンイノベシ
R4～6の平均値を現状値とする（累計の場合を除く）
- 現状値 R10（2028）年度に達成する数値を示す
- 目標値 目標値の設定理由を示す
- 数値の算定方法 数値の算定方法を示す（後年度に算定方法が混乱しないよう、わかりやすく示す）

「静岡県の試験研究機関に係る基本戦略」数値目標の評価基準（新ビジョン評価方法を準用）

◇維持目標以外

区分	判断基準	進捗状況
◎	「実績」が「期待値」の推移の+30%超えのもの	前倒しで実施
○	「実績」が「期待値」の推移の±30%の範囲内のもの	計画通り実施
●	「実績」が「期待値」の推移の-30%未満のもの	計画より遅れており、より一層の推進を要する

※ 期待値

計画最終年度（2028年度）に目標を達成するものとして、基準値から目標値に向けて各年均等に推移した場合における各年の数値を「期待値」とする。

◇維持目標

区分	判断基準
◎	「実績」が「目標値」の115%以上のもの
○	「実績」が「目標値」の85%以上115%未満のもの
●	「実績」が「目標値」の85%未満のもの